

## **ISFJ** Inter-university Seminar for the Future of Japan

文責：岩田一真

### 【開催日時】

2016年5月15日（日）

### 【会場】

同志社大学 新町キャンパス

### 【参加者】

11大学 22研究会



### 【企画概要】

昨年度まで日程を分けていたゼミ説明会と勉強会を同日に実施し、午前には第一部としてゼミ説明会、午後には第二部として勉強会を行いました。ゼミ説明会には二つの目的があり、第一の目的は、ISFJの活動をより多くの研究会に知っていただくこと、第二の目的は今後の日本社会を担っていく学生が政策立案を行う必要性・重要性を認識していただくことでした。勉強会は、政策を考えるために必要な問題発見能力を養い、その問題に対する政策を考える機会を提供し、今後の論文執筆の足掛かりになることを目的としました。

### 【具体的内容】

#### [第一部・ゼミ説明会]

- ・開会・企画責任者挨拶
- ・ISFJ 概要説明
- ・論文採点基準・中間審査説明
- ・基調講演（甲南大学 倉本宜史先生）
- ・昨年度優秀論文発表
- ・地域経済分析システム RESAS の紹介

#### [第二部・勉強会]

- ・分科会別勉強会



### 【責任者総評】

今回のゼミ説明会兼勉強会では、上記の企画を通して参加者の方々により明確なISFJの活動をイメージして頂けたと考えています。多くの参加者に「学生の政策提言による望ましい社会の実現」というISFJの理念に共感していただくことができました。また、ゼミ説明会と勉強会を同日開催することによって、遠方から参加される研究会の負担も軽減されたと思います。今後の論文作成にあたって有意義な企画であったと実感しています。ISFJでは今後とも、学生のみなさんがより質の高い論文執筆をできるように精一杯サポートして参ります。